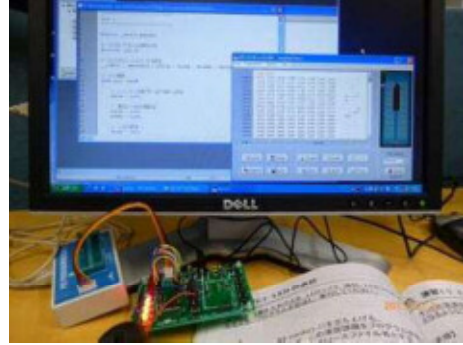




演習風景



PC画面とP I Cキット

#### 【関係団体との連携・調整の状況】

- ・圏域を構成する市町の産業等の振興に携わる担当部署を直接訪問し、事業実施に関する協力と、市町域内の関係企業等への周知を依頼した。

#### 【事業の効果、課題及びその解決方法】

- ・講座の実施により、必要とされる知識、技術力の育成に貢献することができ、また、講師と受講者だけでなく、受講者間の交流も行われ、本業務の目的である「新たなアプリケーション創出における圏域内中小企業の知的基盤、技術力及び研究開発力の底上げ」に寄与できた。
- ・其々の地域で各々の人材育成に取り組むことの無駄を省き、広域で行うことで、圏域内全体の経費、人件費などを削減し、他の必要な事業に当てられれば、地域の活性化、効率化を更に図ることが可能となる。

### ④「北九州知的所有権センター」の圏域全体への活用促進事業

#### a) 『知的戦略セミナー』の開催

##### 【実施体制】

(公財)北九州産業学術推進機構

##### 【取組内容】

- ・圏域立地中小企業等の特許等に関する相談窓口になっている北九州知的所有権センターの活用促進を図るためのセミナーを開催した。
- ◆日時：平成26年1月21日(水) 14:00～17:00
- ◆場所：ステーションホテル小倉 4階 豊饒の間(北九州市小倉北区浅野 1-1-1)
- ◆受講対象者：特許等知的財産に関心のある企業、行政、支援機構等
- ◆講座受講者：53名(うち北九州市外 5名)

##### 【関係団体との連携・調整の状況】

- ・平成25年10月に設立された北九州地区中小企業支援プラットフォームを周知媒体として活用した。
- ・圏域を構成する市町の産業等の振興に携わる担当部署を直接訪問し、事業実施

に関する協力と、市町域内の関係企業等への周知を依頼した。

#### 【事業の効果、課題及びその解決方法】

- ・知的財産戦略を経営に大いに活かして、大ヒット商品を誕生させた民間企業のトップによる基調講演や福岡県内の企業で、知的財産権制度を上手に活用し、成功させた事例を2例紹介するセミナーを開催することにより、産業のグローバル化が進んでいる現在において、知的財産権に関する戦略の重要性を参加者にレクチャーできた。

受講後のアンケート結果では参加者の満足度も高かった。

- ・北九州市域のニーズに合致したセミナー事業を企画実施したが、今回連携を図った圏域市町の産業構造や企業種などの地域特性がそれぞれ大きく異なっており、本事業が全ての市町にとって有益で魅力的なものであったかは、参加率等で判断すると今後の課題である。その解決方法としては、今回実施したセミナーにおいて、

「北九州知的所有権センター、知的総合支援窓口」の紹介時間を設け、周知を図ったように今後とも継続的に情報発信してい

くことが必要である。



セミナー受講風景

### ■圏域への観光客誘致に向けた集客促進事業の推進

平成26年度中には、東九州自動車道のうち北九州市～宮崎市間がほぼ開通し、東九州エリアの各観光地がこれまで以上に脚光を浴びることになる。一方で、移動時間の短縮は東九州軸エリア内の都市間競争にもつながり、本市が単なる通過点となる危険性もはらんでいる。

そこで、本市にはない魅力を持った近隣自治体と連携した誘客事業を行ない、圏域“北九州都市圏”への観光客誘致を図るもの。

#### a) 『テレビ宮崎』での北九州エリアPR

##### 【実施体制】

- ・「北九州地区観光協議会（北九州市、苅田町、みやこ町、豊前市）」との協力事業

##### 【取組内容】

- ・宮崎県は、東九州自動車道開通により、これまで以上の誘客が見込める重要な地域である。そのため、宮崎県内を放送エリアとするテレビ番組で、圏域内の市町の観光情報・グルメ情報などを放映することにより、イメージ・認知の向上を図

ることを目的とした。

- ・宮崎県全域に放送されている情報番組「UMK情報net3きゅう」のコーナー企画で、「北九州おとな旅」と題して、圏域4市町のグルメ・観光情報を放送した。
- ・放映日は、平成27年1月23日及び平成27年1月30日

#### 【連携・調整状況】

- ・テレビ番組制作にあたり、各市町の担当者とPR素材の調整を行い、番組全体としても、より効果的な組み合わせとなるよう連携を図った。

#### 【事業の効果等】

- ・4市町合計で約26分間、宮崎県の有名タレントが各資源の魅力を余すことなく発信し、誘客が期待できる効果的な番組となった（視聴率については、年に4回時期を決めて調査）。
- ・それぞれの市町で財政事情が異なるため、メディアタイアップにおける負担割合・出演時間等の課題などは予想される。しかしながら、北九州地区観光協議会と協力し、今後も北九州市・都市圏域の認知度がより高まるよう、メディアを絡めた連携事業に取り組んでいく。

(TV紹介内容)

豊前市：千手観音立像、道の駅「おこしかけ」  
みやこ町：酒造場  
苅田町：等覚寺松会みそ、松会漬  
北九州市：門司港レトロ・いのちのたび博物館

#### b) 『東九州沿線自治体及び北九州地区観光協議会各市町による食の誘客イベント事業』の開催

##### 【実施体制】

- ・北九州地区観光協議会（北九州市、芦屋町、岡垣町、行橋市、苅田町、みやこ町、豊前市）及び別府市、宮崎市 計9市町

##### 【取組内容】

- ・北九州市内、圏域のみならず、首都圏、関西圏をはじめ、県外から多数のランナー（参加者は約1万2,000人）、そして応援者が見込まれる「北九州マラソン2015」において、北九州地区観光協議会を中心とした食の誘客イベントを実施し、観光情報・グルメ情報など北九州地域のPRを行なった。
- ・また、北九州エリアのPRラックを製作し、各自治体のチラシ・パンフレットなどを設置することで、圏域全体の効果的な情報発信も行なった。
- ・実施日は、平成27年2月7日（土）～8日（日）

(イベント出展内容)

豊前市：豆腐ドーナツ、ゆずこしょうドレッシング 他  
行橋市：味噌だれおでん 他

苧田町：いのしし豚汁 他  
 芦屋町：大根、キャベツ等の地元野菜  
 みやこ町：猪カレースープ、からあげ 他  
 岡垣町：高倉ビワ加工品、焼酎 他  
 宮崎市：金柑、キャンディー 他  
 別府市：入浴剤 他  
 北九州市：広域連携総合PRブース  
 （北九州エリア、別府市、宮崎市）



ステージイベント

### 【連携・調整状況】

- ・各市町の担当者と、食の提供素材が重複しないよう調整するとともに、ステージPRなどでは、東九州自動車道と北九州市・都市圏域の一体感を意識したPRを行った。



イベントの様子

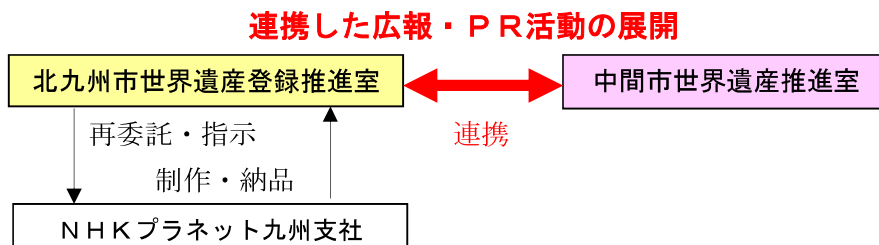
### 【事業の効果、課題等】

- ・イベントではご当地グルメ等のブースを出展し、食を絡めた効果的な観光PRを行なうとともに、圏域を通るドライブコースやグルメのパンフレットなどを配布して、各市町と連携してPRを行なうことができた。
- ・また、東九州自動車道開通に向けた圏域のPRタイムとして、イベント中にステージPRを行なった。各市町がラリー形式でご当地グルメや観光資源について宣伝を行い、東九州自動車道開通と圏域を関連付けたPRを行なうことができた。
- ・PRラックでは、「東九州・広域観光情報」として各市町のパンフレットを設置し、圏域の魅力発信に努めた。
- ・東九州沿線や北九州市・都市圏域の市町だけでなく、近隣各市町一押しのご当地グルメが一堂に会するイベントでもあったことから、両日共に多くの来場者があった。売り切れ店が続出するなど大盛況であり、より多くの人に本圏域の魅力を伝えることができた。
- ・それぞれの市町で財政事情が異なるため、イベントに全ての市町が平等に出展で

きるかどうかなど課題もあるが、今後も連携した出展に努めるとともに、広域観光PRラックについては、イベント・キャンペーン等で継続的に使用し、各市町が一体となった魅力発信を行なっていく。

## ■世界遺産を活用した地域活性化事業の推進

### 【実施体制】



### 【取組内容】

- ・現在、世界遺産登録に向けてユネスコに推薦されている「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」には、北九州市・中間市にある旧官営八幡製鐵所関連施設が構成資産となっている。
- ・今回、この両市が連携し、世界遺産登録の広報・PRのため、新日鐵住金(株)八幡製鐵所の映像資料「世紀を超えて」をもとにした世界遺産候補資産の映像を制作し、一般の方へ広く広報・PRを行ったもの。

### 【関係団体との連携・調整状況】

- ・今回の映像の制作に当たっては北九州市・中間市の両市が緊密に連絡をとりつつ、既存映像資料の修正箇所や新たな映像に関する表現方法などについて調整を行い、再委託先への適宜指示を行いながら作業を進めた。
- ・制作した映像資料については、両市における世界遺産関連の講演会等で活用している。



【官営八幡製鐵所旧本事務所】  
提供：新日鐵住金(株)八幡製鐵所

### 【事業の効果、課題及び解決方法】

- ・旧官営八幡製鐵所関連施設については、現役で稼働している製鐵所の構内であり一般には公開されていない。そのため、地域の気運醸成や資産価値の理解向上などに向けて、世界遺産登録に関するPR活動がきわめて重要であった。
- ・これまでも両市が連携し、チラシ、パンフレット等で広く周知活動を行っていた